

# 「電気代が4千円も増えた」「年金減って生活できない」

## と一緒に 家計応援の政治を

日本共産党

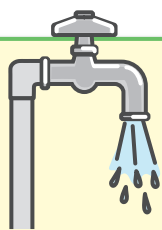


党市議団の要望が、物価高騰対策に盛り込まれました。

学校給食への助成	6300万円
私立保育園等給食費への助成	7600万円
介護施設運営費への助成	7000万円
障害者施設運営費への助成	5200万円
合計	2億6100万円

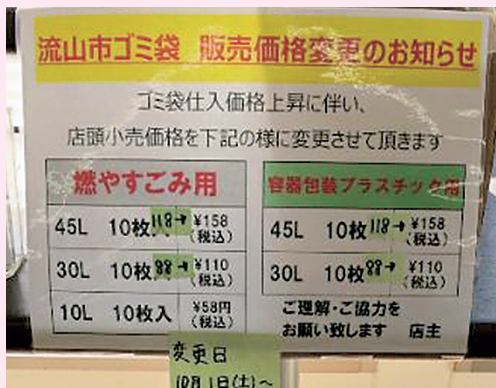
4人の子育て中のママから、「すごく助かった」との喜びの声が…。要望してきた「保育料の減免制度」が9月から拡充に。さらに、学校給食の一部無償化（来年1月）、高校卒業までの子どもの医療費助成（来年度）が順次スタートします。家計応援の政治へ、引き続き、力を合わせましょう。

「保育料、月3万5千円も軽減された」



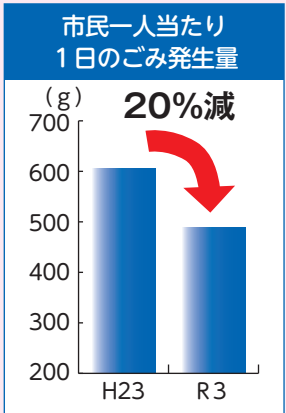
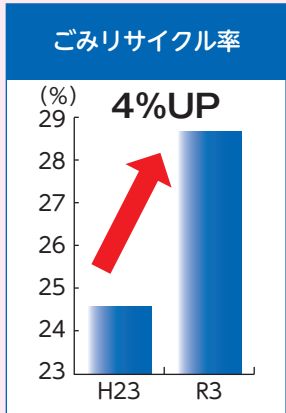
### 水道料金引き下げられる

市水道事業における5年間の純利益は45億円（R3年度は11億円）。そのうち20億円は市一般会計へ還元しています。市への還元の一部（5億円）を市民へ還元すれば、野田市同様、市内水道利用者の基本料金を4ヶ月免除でき、1件6千円の負担軽減が実現できます。



市内店舗での価格改定の告知。45ℓ10枚入りが、118円から158円へ…40円値上げに

多くの市民は、ごみの分別、減量・資源化に協力しています。「使用強制」を押し付ける理由はありません。



一人ひとりのごみは減少

指定ごみ袋 値上がり悲鳴・怒り続々

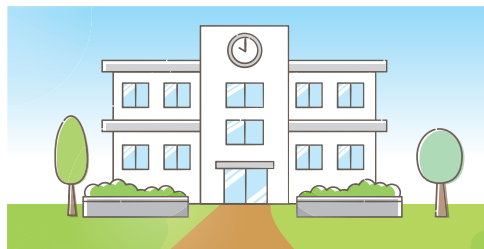
続々と物価が値上がりする中、指定ごみ袋も値上がりに。日本共産党に驚きと怒りの声が寄せられています。

### 学校体育館 エアコン設置へ

4つの100%が実現

市内小学校の集団熱中症発生を受け、「来年夏までに、全小中学校体育館へエアコンを設置する」と市長が表明。①校舎耐震化、②教室エアコン設置、③校舎トイレ洋式化に続き、「4つ目の100%」が実現します。

南流山中学校移転について、市長は「学校移転エリア以外のスペース（第2グラウンド・第2体育館等）は南流山中学校の施設として活用する」と表明。中学校の敷地が3万2千㎡から市内最大規模5万㎡（1万8千㎡増加）となります。日本共産党は、計画当初から保護者や教員の願いを届け、敷地拡充に力をつくしました。



南流山中学校 敷地1.5倍化へ

